



2

【新学科紹介】

新設、
「人間社会学科」!!
人間健康福祉学部長 坂原 明



3

【Campus News & Topics】

オープンキャンパス
四国インカレ
ボランティアウィーク&ほけつとまつり
台湾・私立静修女子高級中学校来学
松山まつり・野球拳おどり初出場

4

【Campus News & Topics】

中四国女子学生剣道優勝大会(全日本団体予選)
韓国国際提携校3校で大学説明会
新学科「人間社会学科」開設発表記者会見
TFTドネーション自動販売機



4

【クラブ紹介】

硬式庭球部
人間健康福祉学部1年 好光 郁斐さん



カタリナ ひるば

Vol.23 No.1
2010.11

聖カタリナ大学
聖カタリナ大学短期大学部
www.catherine.ac.jp



5

【教員ESSAY】

忽那諸島をさぐる
～中島編～
人間健康福祉学部 中村 年男



6

【ゼミナールインタビュー】

山本 真嗣ゼミ

7

【ようこそ就職課へ】

平成22年度
聖カタリナ大学
学内福祉就職相談会
就職課 新名 敏弘



8

【教員著書紹介】

『福祉心理学入門-幸せを育てる心理学』
人間健康福祉学部
平野 信喜・坂原 明
『保育指導の研究』
保育学科 中島 紀子



新設、「人間社会学科」!!

人間健康福祉学部長 坂原 明



去る8月30日、新学科設置の届出が文部科学省に受理され、聖カタリナ大学初の社会学系の学科である「人間社会学科」が来春4月、新設されることになりました。人間社会学科は、人間が作る社会 (society) とそこに生活する人間 (humans) を教育研究の対象としており、その基礎となる学問は「社会学」と「心理学」です。

さて、日本の社会には様々な格差や教育問題、医療問題など解決すべき問題が山積しています。自殺者は年間3万人以上に達し、虐待による乳幼児の死亡なども後を絶ちません。また少子高齢化によって引き起こされる労働力の低下や地域の過疎化など連鎖的な問題も数多く見られます。このように社会と人が複雑に絡んだ問題に対して人が理解や対応を試みる場合、その事象を正しく分析し説明できる能力が必要とされます。人間社会学科で学ぶことのできる社会学や心理学はそのような能力を身につけることのできる学問であると言えます。

まず学問としての「社会学」を見ると、そこには社会事象からデータを抽出する社会調査の方法や引き出されたデータを分析・解釈するための理論があります。一方「心理学」は、人の心理と行動のあり方をその研究対象としています。心理学を学ぶことによって、社会という場において人は何故そのように行動するのか、何故そのように考えるのかといったことを理解することが出来ます。

人間社会学科のカリキュラムでは、社会学の基礎的内容を学ぶ「学科基礎科目」の他に展開科目として「企業社会系科目」と「人間コミュニケーション系科目」が開講されます。「企業社会系科目」では、経済、経営といった現代の企業社会を支える基本的な学問分野を社会学の視点から幅広く学びます。企業社会を社会学の視点から捉えるということは、企業という集団とともにそれを構成する個人の幸せにも目を向けるということを意味します。このような視点に基づく学習によって獲得される知識は、将来、様々な組織

集団で働く学生の皆さんにとって有益なものになると考えられます。

一方「人間コミュニケーション系科目」では、心理学やコミュニケーション学に関する学習を通して社会における人間同士の係わり合いについて深く学びます。健康で幸せな社会の実現を図るためには、現実の社会で生じる様々な問題を解決していくための高度な専門知識の他に、他者と柔軟に対応できるコミュニケーション能力を身につけておくことが求められます。そして、このような能力を身につけることによって、将来、様々な場で人と関わる際に優れた人間関係を構築することができるようになると考えられます。

また近年、大学は職業人としての基礎能力を育成することを社会から求められています。職業人として求められる基礎能力は様々ですが、人間社会学科では上に述べたような学習を通じて、特に「課題探求能力」と「ヒューマン・スキル」というものを学生の皆さんに身につけていただきたいと考えています。「課題探求能力」とは、自らが主体的に社会の状況や環境の変化に対応し、また自らの将来の課題を探求し、その課題に対して幅広い視野から柔軟かつ総合的な判断を下すことのできる力を指します。そして「ヒューマン・スキル」とは、組織や集団において職務を遂行していく上で他者との良好な関係を築く力を指します。

最後に資格に関しましては、人間社会学科では「社会調査士」、「産業カウンセラー (受験資格)」、「認定心理士」、「高等学校教諭一種免許状 (公民)」、「社会福祉主事任用資格」の取得が可能です。人間社会学科は、社会と人間について学びたい人に対し、その要望に応えることを志向しています。本学科の設置によって本学が高等教育機関として社会への責務を果たし、カトリック精神に基づく教育研究活動の新たな可能性を広げ得ることを確信する次第であります。

Campus News & Topics

オープンキャンパス

平成22年のオープンキャンパス全日程(6/6、7/17、8/8、9/18)が終了しました。県内外から多くの参加者があり、参加者数は延べ人数で高校生や保護者など約800名でした。開催にあたっては、今年も在學生に学生スタッフとして協力していただきました。

【主な内容】

- 学科・専攻の模擬授業
- 学食体験
- クラブ・サークルの紹介
- 体験イベント(学部・学科体験、セグウェイ試乗体験ほか)
- 個別相談



四国インカレ

平成22年度四国地区大学総合体育大会が香川県で6月26日から7月4日にかけて行われました。本学からは剣道部をはじめとする個人・団体あわせて6つのサークルが出場しました。

【主な競技成績】

- 空手道部(演舞：個人 男子形の部)
島崎 和典さん(社4) 優勝
- フットサル部 準優勝
- 剣道部 女子団体 3位



ボランティアウィーク & ぼけっとまつり

7月10日(土)に学生ボランティアセンター主催の第8回ボランティアウィーク公開イベントとカタリナ子育て支援ひろばくぼけっと>主催の「ぼけっとまつり」が同時開催されました。当日は天候にも恵まれ、1,000名を超える多数の来場者で賑わいました。



台湾・私立静修女子高級中学校来学

聖カタリナ学園と姉妹校である台湾の私立静修女子高級中学校から校長以下3名、生徒21名が大学見学にて平成22年7月13日から2泊3日の日程で来学されました。いずみ寮で宿泊し、サルーテでレクリエーション、浴衣の着付けやカタリナホールでパイプオルガン、お琴の演奏を聴き、異文化体験などをしました。



松山まつり・野球拳おどり初出場

8月13日に本学のダンス部員を中心に30名あまりの有志が集まり、野球拳おどりに初出場しました。練習の成果を十分に発揮しようと、たくさんの方々の応援を頂いて元気いっぱい踊り、学生たちのエネルギー溢れる踊りと気持ちが観客に届けられました。その結果、「特別賞」を頂きました。



中四国女子学生剣道優勝大会(全日本団体予選)

8月29日に岡山市総合文化体育館で開催された第37回中四国女子学生剣道優勝大会(全日本団体予選)で剣道部(女子)が準優勝しました。また、恩田矩美さん(社4)が優秀選手に選ばれました。その結果、中四国代表として、12年連続で全日本女子学生剣道優勝大会(全日本女子団体)に出場することが決定しました。



新学科「人間社会学科」開設発表記者会見

新学科「人間社会学科」設置の届け出が8月30日に文部科学省に受理され、9月15日に「2011年4月人間社会学科開設」の発表記者会見が県庁内で行われました。



TFT ドネーション自動販売機

TFTドネーション自動販売機(キリンピバレッジ)が学部1号館北側に設置され、10月15日(金)にオープニングイベントが行われました。この自販機を利用すると、アフリカの開発途上国の子供たちを支援するために、収益の一部が寄付されます。この自販機は、首都圏にまだ6つしか設置されていません。大学内設置は聖カタリナ大学が全国初だそうです。アフリカの子供たちの可愛いラッピングがされた自販機を愛用ください。



韓国国際提携校3校で大学説明会

9月5日～10日の日程で、金順姫教授と門多和広入試広報課員が韓国国際提携校の国際大学・慶北科学大学・釜山女子大学を訪れ、編入学に関する大学説明会を実施しました。

各大学では多くの学生や保護者の参加があり、全体説明を行いました。そのあとに個別の相談もあり、留学・編入学への関心の高さが窺えました。



クラブ紹介 硬式庭球部

私たち硬式庭球部は、今年度から本格的に活動を開始しました。新入生を迎え、部員を確保することができ、公式試合に向けての準備が整いました。

現在は、部員8名、マネージャー2名の10名で活動しています。活動日は、火曜日、水曜日、金曜日、土曜日、日曜日です。活動時間は、平日が17時～19時、休日が半日練習です。月曜日と木曜日は自主練習としています。活動場所は、平日が河野別府公園(文化の森)、休日が砥部総合運動公園、または松山中央公園で練習しています。

残念ながら本学には監督がおらず、テニスコートもありません。しかし、練習メニューは自分たちで考えアイデアを出し合い、アドバイスは自分たちの間で交換するようにしています。テニスコートは、いつか作ってもらえると信じて、試合で少しでもいい戦績を残そうと努力しています。

練習は基礎練習を重点に置いています。テニスの基本が大事

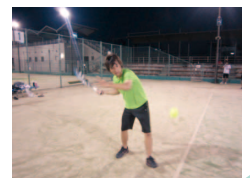


になる為、基本の向上を第一に考え練習に取り組んでいます。もちろん体力強化も行っています。そのため応用練習、試合形式の練習で、少しずつですがその成果が見られるようになってきました。練習試合も積極的に取り入れるようにしています。強化合宿や遠征も視野に入れていきます。

目標は、全日本大学対抗テニス王座決定試合中国四国地区大会で4部へと昇格することです。今年度から出場するため、聖カタリナ大学は5部からのスタートとなります。5部はトーナメント戦になるため、気の抜けない大会になります。団体戦ということもあり、部員全員が勝つためにお互いを高め合いながら練習に励み、一つの目標に向かい良い雰囲気になってきています。これからよりいっそう上を目指していきます。

まだまだこれからのクラブです。新たな伝統を築き上げていくためには、新入生のみなさんの力が必要です。経験者はもちろんのこと、初心者の方も大歓迎です。全員で、聖カタリナ大学硬式庭球部を作り上げていきましょう。

人間健康福祉学部1年 好光 郁斐



忽那諸島をさぐる ～中島編～

人間健康福祉学部 中村 年男

2010年4月29日 アイテム愛媛にて「まつやま島博覧会(しまはく)」オープニングセレモニーが開催され、約2万4千人の市民が来場した。開催期間中、各島では、「男の海鮮バーベキュー」(津和地島)、「これぞ海人!! さしあみ漁師体験」(野忽那島)、「恋人峠で婚活しよう」(興居島)、「発見・忽那諸島の歴史～東京国立博物館里帰り展～」(中島)など、多くのイベントが開催され賑わいを見せた。

かつて忽那諸島の人口は多い時で1万8,000人を超えていたが、進学、就職による人口流出が続き、平成17年には5,427人まで減少している。各島の高齢化率も40～70%台と高齢化が進んでおり、しまはくの開催が島の活性化への足掛かりとなることが期待されている。

忽那諸島は、本島と広島、山口の間に位置(旧道196号線から諸島の一部を確認できる)し、大小30以上の島々があり、もっとも大きな面積を誇るのが「中島」である。中島と聞いて、きっと多くの人は「みかんの島」をイメージされるかもしれない。だが、1968年発行の『中島町誌』をひも解くと、遡ること平安時代、中島(当時は忽那島)の農業の中心を担っていたのは「牛馬」であった。伊予の国で一つだけ公認された牧場で、約600頭の牛馬が放牧され、毎年、数頭の牛馬が朝廷に納められていた。今では想像し難いが、海に浮かぶ忽那島は放牧の島であった。また、中島と聞いて思いつくのは、「忽那水軍」の存在である。南北朝時代、瀬戸内海一帯で活躍し制海権を握った忽那水軍の本拠地でもあった。

ところで忽那諸島には、いたるところに興味深い史跡、お寺、神社、名木が存在する。また、知る人ぞ知る民俗学者 宮本常一先生(1907-1981)が訪れた場所でもあり、記録の一部である『農漁村探訪録V 愛媛県忽那諸島調査ノート』(2006)は好奇心、冒険心をくすぐられる。そんな私は、今年から自称「しま博士」を目指し島めぐりを始めた。この場をお借りし中島の見所をほんの少しだけ紹介したい。

中島へは三津浜からフェリー、高浜からはフェリー、高速船が運行されており、西線、東線に分かれている。私はよく高浜から東線(睦月島→野忽那島→中島)のフェリーを利用している。ちなみに西線に乗船すると、釣島、二神島、津和地島、怒和島に行くことができる。

高浜からフェリーに乗船し約1時間。波穏やかな瀬戸の海を滑るように、大浦港(中島)に入港した。港で自転車を借り、細い路地を降り抜けまず向かったのは「浄玄寺」である。(写真①)

『中島町誌』によると、創建は今から370年以上前の1633年とあるが、それ以前から別の場所に存在していたようで、さらに古いお寺である。本堂右側には、イブキビャクシンという名木がある。(写真②) 立て札によると、本州以南の海岸地、島に多く自生しており、太さ4.4m、樹高は約15mあり、樹齢は400年とある。しかし、1467年の文章にはすでに大樹であったとの記録があり、樹齢は1,000年



写真①



写真②

を越えるのではないかとされている。中島の大地にしっかりと根付いている。

次に向かったのは「長隆寺」である。(写真③) 先程の浄玄寺からやや急な坂を登った所にある。立て札によると、忽那島の開祖藤原親賢(ちかかた)によって今から900年以上前の1084年に創建された古いお寺である。境内とその周辺には桜の木が立ち並び、本堂右側には新緑に包み込まれるような形で弘法大師像が存在する。本尊は千手観音像で「25年に1度」開帳される。是非一度お目にかかりたい。

そして最後は「忽那島八幡宮」である。(写真④)『中島町誌』によると、忽那島八幡宮の創建は不明であるが、1087年に「藤原親賢が八幡神を勧請し、若宮八幡宮と称し忽那七島に分祀して総社とした」とあり、忽那七島の総鎮守である。ここにも大きな楠木(写真⑤)が根を張る。立て札によると、太さ6m、樹高は22mあり、神木として崇められている。この見事な枝ぶりが何ともいえない。また、



写真④



写真③左側が本堂

この場所では多くの暖地植物、山地植物を見ることができ、まるで神秘的森に迷い込んだかのようなのである。

島めぐりでは、島の人々の温かさを感じることができる。待合室での温かな会話や、リュックサックを背負い自転車でウロウロする私に対して

も「こんにちは」と笑顔で挨拶してくれる。高齢化が進む島ではあるが、元気に走り回る子どもたちの姿やお店でショッピングをする若い人たちの姿も目にすることができる。

島の人々の温かさ、透きとおるような青い海、吸い込まれるような新緑が疲れ切った心を癒してくれる。是非、皆さんも一度、サイクリングやウォーキングなどで忽那諸島を訪ねてみてはいかがでしょうか。私達が忘れかけていた何かを発見できるかもしれません。



写真⑤

※写真は筆者が撮影

※参考文献 中島町誌編集委員会「中島町誌」中島町役場,1968. 山野芳幸「忽那諸島界隈はええとこそなもし」株式会社エーシー,2006.

ゼミナール インタビュー



山本 真嗣 ゼミ

ゼミのテーマを教えてください。

基本的には山本の専門でもある地域経済学を中心に学びます。私自身が旅行会社で働いた実務経験も当ゼミのセールスポイントにしたいので、強引にまとめると「観光と地域経済」あるいは「観光による地域活性化」ということになるかと思えます。このテーマをベースとして、社会に出て行くための基礎力を養成できればと考えています。

本学の学生は、全体的な傾向としては全国に名の通った大企業よりも中小規模の地元企業を志向する学生が多いようです。そういった会社では、比較的規模が小さいために1人の社員が複数の仕事を担当することになりがちで、加えて一定の問題解決能力も求められます。社会人にはコミュニケーション能力も同様に重要ですが、ゼミの目的としては前者の「問題解決力」、すなわち問題を特定し解決する力を高めることに重点を置いています。ここでいう「問題」とは簡単に言うと「理想と現実のギャップ」のことです。

ゼミの特徴を教えてください。

当ゼミを志望する学生は民間企業への就職を希望する人が多いのが特徴と言えば特徴ですが、「類は友を呼ぶ」という割には、意外に(!?) 協調性があって素直で真面目な学生が多いかなと感じています。ちょっと古い言葉で言えば「癒し系」でしょうか。担当教員と似たタイプは見あたらないですね。研究テーマや関心の対象は各ゼミ生によって様々ですが、やはり経済に関するテーマに関心が集中しているように見受けられますね。ゼミの特徴を一言で言えば…何でしょう…うーん…「A4」1枚ですかね(笑)。

ゼミのスタイルを教えてください。

先ほどの「観光と地域経済」に沿ったテーマを、発表担当の学生に各自の問題意識に基づいてA4サイズのレジューメ1枚に整理してもらいます。発表はパワーポイントを使って構いませんが、実際の仕事の現場、特に忙しい職場では要

点を絞って簡潔にまとめることが求められがちなので、基本は“A4”1枚+資料です。担当者の発表を受けて、質疑応答のあと、「なぜシート」と呼ぶA4サイズの用紙1枚に意見をまとめて全員に発表してもらいます。特に細かいルールはありませんが、必ず結論と、それに対応する理由を3つ付けてもらうようにしています。問題の原因がきちんと特定されない場合は、「なぜ5回シート」という、これまたA4サイズの用紙1枚を使って検討します。

■ なぜシート ■

私自身、民間企業での就業経験がありますので、その時に戸惑ったことや悩まされたことなどがつつい経験談として出てしまう訳ですが、その1つが「仕事の処理スピード」の問題です。新人時代、仕事が遅くて徹夜になってしまうこともたびたびありました。そういったことも含めて、社会に出てからは様々な問題に直面することになると思います。当ゼミでこちらの狙い通りに問題解決力が高められるかどうかはわかりませんが、仮にそういったものが身についたとして、社会や組織の問題というよりも、自分自身に降りかかってきた問題の解決に役立ててほしいなと願っています。本来は教員が手本を示せばなお良いのですが、普通はなるべく問題とは無縁でいたいものですね(笑)。

山本真嗣ゼミはこんなゼミ

山本真嗣ゼミを一言で表現すると、「元気で個性的な学生が多いゼミ」です。先生も含めゼミ生の仲が良く、何でも気軽に相談できます。ゼミの授業では、就活で困らないように面接対策などもやっています。先生が実際に体験した失敗談なども交えながら、注意すべきポイントや間違いやすい点など、内容は具体的で参考になります。3年生はこれから就活がスタートしますが、ゼミで教わったことを生かしながら、自信を持って臨みたいと思います。

最後に、山本真嗣ゼミではゼミ生の親睦のために飲み会もあります。素晴らしい友達や先生に恵まれて大学生活はとても充実しています。

健康福祉マネジメント学科 3年 後藤 悠介

平成22年度 聖カタリナ大学 学内福祉就職相談会

7月7日(水)に、大学4年生と短期大学部2年生を対象とする学内福祉就職相談会を開催しました。今回は愛媛県内45、県外2(岡山、広島)の合わせて47の事業所に参加していただきました。高齢者・障がい者・児童等の福祉施設、病院やNPO法人など、福祉に関連する様々な事業所の採用情報を一度に知ることができ、また東予や南予からも多くの事業所に参加していただけたという本学ならではの相談会となり、福祉専門職を希望する学生にとってはまたとない機会になりました。

学部1号館3階の6つの教室に、事業所ごとにブースを設けて会場としました。午後2時の開会と同時に集まっていた学生はそれぞれ目当てのブースに向かい、事業所の案内や運営理念、仕事内容など、担当者の皆さんから熱心な説明を受けていました。パソコンやプロジェクトを持ち込んで映像で紹介している事業所もあり、事業所内の様子がよく分かるため学生には好評だったようです。全体にとっても打ち解けた雰

囲気の中で、午後4時の閉会時刻まで学生は熱心に各事業所を回っていました。中には、就職活動全般へのアドバイスをいただいた学生もいたようです。学生が順番待ちになって時間内に終わらず、閉会后に30分ほど残って説明を続けていただいた事業所もありました。授業の関係で途中から参加した学生も合わせ、最終的に約80名が相談会に参加しました。

終了後の事業所アンケートでは、開催時期や時間帯については概ね適切という評価をいただきましたが、地区別に部屋分けをしたほうが良い、隣のブースとの間隔をもっと開けて欲しいなど、運営面での貴重なご意見をいただきました。また学生については、礼儀正しく意気込みが感じられて好印象であったという意見を多くいただきましたが、積極性に欠けている、自分がどうしたいのかははっきりしていない、目的意識を持って欲しいという指摘も頂戴しております。

昨年度に引き続き2回目の開催になりますが、相談会で話をする中で事業所を見学させていただく約束をしたり、相談した学生に採用試験を受けないかと後日お誘いをいただいたりと、この相談会がきっかけで採用試験応募→内定につながるケースが数多くあります。また福祉分野への就職を希望する学生に「さあ、就活本番だ!」とスイッチを入れてもらう意味でも、この時期に相談会を開催する意義は大きいと考えており、次年度以降もぜひ開催したいと思っております。お忙しい中ご参加いただきました事業所の皆さまに、この場を借りまして厚くお礼申し上げます。

就職課 新名 敏弘

平成22年度 学内福祉就職相談会参加事業所

No.	事業所名	No.	事業所名	No.	事業所名
1	社会福祉法人 愛美会 介護老人保健施設 アイリス	17	株式会社 ジェイコム	33	株式会社 ニチイ学館
2	社会福祉法人 愛隣園 特別養護老人ホーム ガリラヤ荘	18	医療法人 慈孝会 老人保健施設 福角の里	34	社会福祉法人 はびねす福祉会 特別養護老人ホーム 若水館
3	社会福祉法人 伊方社会福祉協会 特別養護老人ホーム つわぶき荘	19	医療法人 十全会 十全第二病院	35	社会福祉法人 福角会
4	株式会社 えひめメディコープ	20	医療法人財団 尚温会 老人保健施設 伊予ヶ丘	36	ふじグループ介護事業部
5	社会福祉法人 喜久寿	21	医療法人社団 仁心会 介護老人保健施設 合歓の木	37	NPO 法人 ほっとねっと
6	社会福祉法人 亀天会	22	社会福祉法人 親和園 身体障害者療護施設 アイル	38	医療法人 補天会 介護老人保健施設 おおにし光生園
7	きのこグループ	23	社会福祉法人 すいよう会 特別養護老人ホーム アソカ園	39	医療法人 ミネルワ会 老人保健施設 ミネルワ
8	社会福祉法人 きらりの森	24	社会福祉法人 聖カタリナ 聖マルチンの家	40	有限会社 やわらぎ
9	社会福祉法人 金亀会 身体障害者療護施設 スマイル	25	医療法人 聖光会 老人保健施設 たかのご館	41	社会福祉法人 悠々会 特別養護老人ホーム シルバーハウス吹揚
10	NPO 法人 ケア・サポート	26	社会福祉法人 成寿会	42	株式会社 ヨシケンコーポレーション グループホームいしい
11	社会福祉法人 広寿会 特別養護老人ホーム ひろた	27	社会福祉法人 聖風会 特別養護老人ホーム 光風館 身体障害者療護施設 ていずい	43	株式会社 よんでんライフケア アミーコよんでん道後
12	医療法人 弘仁会 老人保健施設 あすか	28	医療法人 青峰会 くじらグループ くじら病院	44	医療法人 隆典会 介護老人保健施設 シルビウス・ケアセンター
13	社会福祉法人 興風会	29	医療法人 聖ルカ会 老人保健施設 さくら苑	45	財団法人 労災サポートセンター 愛媛労災特別介護施設 ケアプラザ新居浜
14	医療法人 弘友会 加戸病院・老人保健施設フレンド	30	社会福祉法人 丹原福祉会 特別養護老人ホーム ル・ソレイユ	46	社会福祉法人 わかば会 新居浜市立くすのき園
15	社会福祉法人 恩賜財団 済生会	31	医療法人 滴水会 老人保健施設 燧園	47	社会福祉法人 和光会 特別養護老人ホーム 和光苑
16	社会福祉法人 三恵会	32	社会福祉法人 砥部寿会		(敬称略)

教員著書紹介



『福祉心理学入門 - 幸せを育てる心理学』

平野信喜・坂原明 著：田研出版 2009年

本書の構想段階では人間健康福祉学部という現学部名でなく、社会福祉学部でした。著者らは学部名から社会に生きる人間が福祉という幸せを追求し、それを実現する心理学の必要性を感じていました。多くの心理学関連授業がありましたが、我が学部では福祉心理学は開講されていませんでした。

10年程前から『福祉心理学』という題名の教科書が出始めてきました。その内容を見ると純粹に心理学から捉えるのではなく、社会福祉学と心理学を併せた教科書だったのです。

幸せを追求する新しい心理学を作るには、既存の心理学の他に新たな考えや方法を導入しなければなりません。その考えを著者らがまとめるには3年が必要でした。幸せになりたいと思う人は手にとってください。この本には幸せになる生き方が一杯詰まっていると思います。




保育指導法の研究

中島紀子・横松友義 編著：ミネルヴァ書房 2007年

本書は、保育実践学の研究領域の一つである保育指導法に関してその専門的な研究成果をまとめた著書である。保育指導法とは、それぞれの時代の子ども観や保育観に影響されながら子どもたちにとって望ましい園生活を導くための理論である。日本だけでなく世界にさまざまな特色ある保育指導法が存在しているが、研究の視点として「子ども中心」主義であり、「活動的な」「子どもの生活を大切にしたい」保育のありようが重要である。本書は、このような指導法の理論的枠組みを明らかにしながら現場の幼稚園や保育所の指導法を論じている。また、「活動的な」保育指導法として、モンテッソーリ教育法とピアジェの指導法を取り上げその方法論を分析している。

学校法人 聖カタリナ学園

聖カタリナ大学 
カタリナひろば vol.23 No.1

編集・発行

広報委員会

〒799-2496 松山市北条660

TEL (089) 993-0702 (代)

kouhou@catherine.ac.jp